

られています。父母の恩とは、「立派に育ててくれたこと」だけではありません。**無意識のうちに守り、支え続けてくれた存在そのものです。**

藤樹は「人は自分一人で生きているのではない」という事実に気づくことが**人としての出発点**だと考えました。此处から生まれる言葉が『**おかげさま**』です。

父母の恩とは、育ててもらったことへの感謝だけではありません。生まれてから今日に至るまで 気づかないところで支えられてきた、すべての力を指します。

人は、自分一人で生きているつもりでも食事・教育・仕事・健康・社会制度 等々、あらゆるものに支えられて生きています。その事実に気づいた時 自然に出てくる言葉が「**おかげさま**」です。

自分の力で 成し遂げたではなく、多くの支えがあって 今の自分がある。この姿勢は、人への感謝を生み、謙虚さを生み、信頼と協力を生みます。

新年の始まりに 支えられている自分自身を見つめ直す。すべてに感謝を込めて、今年も「おかげさまで」と言える一年となることを願いたいものです。

正月は 冥土の旅の 一里塚

めでたくもあり めでたくもなし

令和八年 元 旦

あさぎりむつみ荘・エムツ・ダッシュを利用されている方々の健康管理を行うと共に 健やかに老後の人生を送っていただきたく手を差し伸べます。本年も職員一同 よろしくお祈りします。

